



11/10 九里学園高等学校の「政策提言発表会」に参加!!

▶「もみ殻」を固形燃料に変える実証実験! さくらんぼテレビ放映! JA 鶴岡 10/27

JA 鶴岡の籾乾燥調製施設内において、「もみ殻」を固形燃料に変える実証実験にお伺いし、現場での作業状況等を調査いたしました。11/18日にさくらんぼテレビで放映されたところでは、



▶湯殿山スキー場の安全祈願祭!!12/2

湯殿山スキー場の「安全祈願祭」に出席いたしました。当日と翌日はプレオープンとなり、県内外の多くのスキーヤーで賑わいを見せました。さあ、湯殿山スキー場へGO!!



▶今年の高湿被害対策 等にかかる緊急要請を県側に手交!! JA 庄内たがわ 12/5

庄内たがわ農業協同組合農政対策推進協議会から「高湿被害対策等にかかる緊急要請」を受け、「大豆・そば等の種子・肥料等に対する支援策と色彩選別機をはじめとした農業機械等に対する支援策」を要請・手交いたしました。



特に温海地域はそばの反収 10.2kg で、正品歩留まりは 64% の凶作です。(´;ω;`)ウッ…

明るい未来の創造に向けて!

山形県議会議員 **高橋 淳** (県政レポート No.21)

<高橋淳事務所> 発行日:令和5年12月22日(金)
〒999-7601 鶴岡市藤島字古楯跡 100-1
TEL:0235-26-8731/FAX:0235-26-8732
Mail:takahashi.jun.kouenkai@gmail.com

<県議会/県政クラブ執務室>

TEL:023-630-3211(4階受付)

⇒日頃の活動等は Facebook で確認いただけます。



▶県議会12月定例会閉会!!一般会計12月補正 予算総額433億1,100万円などを可決!!

昨日、山形県議会12月定例会が閉会しました。一般会計補正予算の概要は、農産物の気象災害など喫緊の課題への対応を行うほか、給与改定に伴う人件費の補正などです。

最終日には、「**デフレ脱却のための総合経済対策**」を盛り込んだ政府の補正予算に速やかに対応する為、物価高により厳しい状況にある生活者及び事業者への支援として40億4,800百万円(生活者17億8,400万円/事業者22億6,400万円)、そして、**防災・減災、国土強靱化の推進等(公共事業等)**に392億6,300万円の追加提案がなされました。



この結果、**令和5年度一般会計12月補正(追加)予算総額は433億1,100万円**、12月補正後累計予算額7,416億7,600万円となり、各常任委員会への付託後、原案通り可決したところでは、

一日も早く物価高騰に直面する生活者や事業者の影響を緩和し、本県が直面する課題などを推進して参ります。**※主要事業の概要は県HPをご参照ください。**

なお、今般の政府による「重点支援地方交付金」(①低所得世帯支援枠(1.1兆円)と②推奨事業メニュー(0.5兆円))の追加額は1.6兆円です。

県では6月定例会で44億円、9月定例会で8億円、12月定例会で1億円の合計53億円を、低所得世帯支援、地域公共交通・物流や地域観光等、エネルギーや食料品価格高騰対策などを実施しています。

▶総務常任委員会での質問事項 12/18

- (1)東北公益文科大学の機能強化と今後のロードマップの考え方について
- (2)私立学校における高校生のアルバイトについて 他

▶山形県歯科医療問題議員連盟との「全体会議」を開催!! 12/11

会員メンバーの議員連盟と山形県歯科医師会(土門宏樹会長)との全体会議をホテルメトロポリタン山形において開催し、「**社会保障費の歳出削減による少子化対策の財源確保対応**」などのデンタルミーティングを行いました。

なお、「生涯を通じた国民皆歯科検診の実現を求める意見書」の請願と「スポーツ活動に励む児童・生徒へのマウスガード推進要望書」を吉村知事に手交いたしました。



▶山形県私学振興議員連盟総会及び私学団体との懇談会を開催! 12/14

山形県私学振興議員連盟では、県庁2階講堂において、県内の私学関係者の皆様方と「**私学振興対策の要望**」についての懇談会を開催し、その後、吉村知事に新年度の要望書を手交しました。

▶県内の運転代行業による「緊急要望書」を県副知事に手交! 12/15

県内の自動車運転代行業の大半は経営基盤が脆弱な中小企業や個人事業主であり、「**地域社会の安全と安心の確保**」などのため、①運転手の確保、②車両の維持、③燃料費の高騰などを踏まえ、緊急要望書を平山副知事に手交いたしました。

当日は、お世話になっている鶴岡市のたくみ代行(阿部紀之社長)から、鶴岡市を代表し要請活動等に参加頂いたところです。

▶山形県老人クラブ連合会の運営検討委員会との意見交換会を実施 12/19

山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会の顧問として、山形県老人クラブ連合会と、「**現状の課題や県老連の存続、予算執行状況**」についての意見交換会を実施いたしました。

▶中小企業パワーアップ補助金(DX・GX支援事業)! 令和6年当初予算前倒し!!

中小企業パワーアップ補助金(DX・GX支援事業)の第2次募集が、応募件数106件のうち48件が採択されました(鶴岡市0件)。1次募集については、応募件数296件のうち190件が採択されたところです(鶴岡市21件)。今回、令和6年度当初予算を前倒し、更に設備投資の支援を実施します。

▶「都道府県議会議員研究交流大会」11/14 第2分科会で全国質疑!!ハイブリッド方式

第23回「都道府県議会議員研究交流大会」が東京・都市センターホテルで開催されました。

私が出席した第2分科会では、「**デジタルツールの活用による住民との信頼関係の構築**」をテーマに議論し、コーディネーターの川村和徳(東北大学大学院准教授)に質問したところです。



▶三川町で新たな「学童保育所」の開設!!

三川町では、令和5年7月から、国の「**放課後居場所緊急対策事業**」を活用し、利用の不承諾となった方のうち希望する方の受入れを開始しました。

開始時の利用者は2名で、夏休み期間中は7名が利用していますが、三川町は6月議会に補正予算を上程し、県は2月補正予算を予定しています。

春先、スタンレー鶴岡(株)で働く方々からご相談があり、県福祉課、関係機関、連合山形協力議員団の小林町議にも提言を行ったところですが、**県でも令和6年度当初予算要求に関連経費を計上**しており、今後、三川町では、正式な放課後児童クラブとして事業が実施されます。児童の受け皿確保(^▽^)/

◆県議会レポートあとがき

政治資金パーティー収入を還流させて「裏金化」した疑惑により、多くの国民に疑念や政治不信が広がっている。

現在もエネルギーや食料品などの物価高騰が長期化し、私たちの暮らしに大きな影響を受けていますが、政治の目的は住民の皆さんが「安心して暮らせる社会を目指す」ことであり、我々は「その自覚と責任と誇り」をもって議会活動に取り組まなければなりません。そして、議員活動として大切なのは、**地域や現場での声に耳を傾け、課題等を調査・研究し、自らの政策を県政などに反映させる**ことです。

今夏は、全国的に異常とも思える「**暑**」さでした。地球温暖化の影響等により、食料安全保障の関心が高まっていますが、来年度は、自然災害は勿論、戦争や紛争のない、「**平和で安定した社会**」が築かれることを祈念したいと思います。

皆さんと共に、心豊かに暮らせる山形県を創っていきましょう! 良いお年をお迎えください!!

